

第 152 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 25 年 11 月 12 日(火) 開催 会場: 岩崎学園(新横浜 1 号館 8 階)】

1. WINフロンティア株式会社 代表者 板生 研一 氏 (<http://winfrontier.com/index.html>)

【住所】 東京都品川区西五反田 8-8-15 カーニープレイス 415
 【設立】 2011年 5月 【資本金】 7,000千円

【事業概要】小型センサやスマートホン等の先端デバイスを活用したITヘルスケアサービス及びソフトウェア開発を行っている会社です。2000年に発足した東大発のNPO法人WIN(理事長は東大名誉教授板生清)の技術が事業のベースとなっており、国内のトップ大学(東大、神戸大、順天堂大、阪大等)や人間情報学会とのアカデミックにおける強固な連携が強みです。事業内容としては、小型心拍センサによる自律神経解析を中心としたストレスチェックサービス“Lifescore”や、タブレット端末と小型指尖脈波センサを使ったココロのバランスチェックシステム“Lifescore Quick”を企業や個人向けに提供しています。また企業の様々な商品・サービスの「癒し効果」を定量化する効果測定コンサルティングサービスも提供しております。今後の展開としては、企業向けでは上述のココロのバランスチェックシステム“Lifescore Quick”をビジネスパーソンのストレスチェックツールの定番にするための活動を加速していくとともに、個人向けではスマートホンのカメラを使った簡易ストレスチェックアプリケーションを世の中に広く提供し、ビッグデータの収集、癒しやリラクゼーションサービスへのマッチング等を事業の柱に育てていく予定です。

【コメント】以前、何度かテレビ番組でも取り上げられ、芸能人の方も試したことがあるサービスだそうです。発表会当日、板生社長がセルフチェックを行ったところ、大変緊張している状態がグラフに現れていたのが印象的でした。心身ともに疲れた時等にはセルフチェックを行い、自分自身の精神状態を把握するということが大事かと思えます。



2. イベントレジスト株式会社 代表者 ヒラヤマ コウスケ 氏 (<http://eventregist.com/>)

【住所】 東京都品川区東五反田 1-20-7 神野商事第 2 ビル 5F
 【設立】 2010 年 3 月 【資本金】 56, 500 千円

【事業概要】イベントレジストはリアルイベントの告知・事前集金(決済)・参加者管理などすべての効率を飛躍的に向上させるオンラインイベントプラットフォームです。イベント主催者の方々の時間や予算を削減し、イベントを成功に導くためのコンテンツにより時間を充てることができます。日本語、英語、インドネシア語、タイ語、中国語(繁体)の5カ国語に対応したグローバルなサービスです。

【コメント】このシステムを 10 秒で説明すると『誰でもチケットぴあになれるサービス』だそうです。ちなみにチケットぴあはチケット販売代行業ですが当社はプラットフォームの提供をしているのでチケットの在庫は発生しないし、誰でも利用することが出来ます。ターゲットとしては BtoB 市場を狙っており、今年はアジア最大級の最先端 IT・エレクトロニクス総合展である「CEATEC Japan 2013」(20万人規模)の登録サービスも手掛けられたそうです。逆に海外では競合企業がほとんどいないのでBtoC市場から入り、BtoB 市場へと展開していくのが目標だそうです。このサービスのユニークな所は、①主催者側からお金をもらうモデルであること。②来場者がイベント内でどのような動きをしたか分かるような『チェックポイント』機能があること。VIP 等が来場したかどうか分かる『チェックイン』機能があること等だそうです。そして最大の強みはイベント終了後に参加者が次のイベントを企画する際にこのシステムを利用することでプロモーションに繋がっていくということです。数年後には会員数が数千万人単位になり、会員それぞれに興味のある情報を提供することが出来るようになるのでこの価値を高めていきたいそうです。



3. 株式会社チャオ 代表者 綿引 隆一 氏 (<http://www.ciaoinc.jp/>)

【住所】 東京都墨田区両国 2-10-6 住友不動産両国ビル別館
 【設立】 2009 年 7 月 【資本金】 87,125 千円

【事業概要】業種別業務(基幹)システムをWEBと融合させ、仮想化技術を使って最新のインフラを所有することなく、クラウドに乗せてサービスを提供。オープンソースを使っている開発、マルチ言語での仕様で提供できるのが主たる特徴。

【コメント】当社の主力事業は、『ネットワーク防犯カメラのクラウドサービス』です。現在、防犯カメラ市場は約 6 割がアナログカメラを使用し、動画で撮影されている為、データの容量も重くなってしまいます。しかし当社では静止画で連続撮影するため、画像を圧縮せず、再生画像も鮮明なまま、動いたものだけを撮影する「差分抽出(動いているところをアルゴリズムで切り取る技術)」で画像を小さく転送することが出来ます。これにより、①レコーダーの故障・盗難の不安、買い替え、維持管理が不要になり、②多店舗に設置した防犯カメラの映像を一元管理することが出来、③画像はタブレットやスマートフォンで閲覧することが可能になります。今後の展開としては、『業種別クラウド』を行い、まずは不動産業界のユーザーをリプレイスしていきたい。その次に旅行代理店、小売店にも展開が可能となります。将来的には 1 業種 1 社メジャーの企業の受注を取ることが目標です。



☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 153 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

次回の開催は下記の日時を予定しております。
 発表企業等の詳細は、後日、改めてご案内させていただきます。

- 日時:平成 25 年 12 月 10 日(火)
13:30~16:00 (発表後、交流会)
- 会場:学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階
(http://www.iwasaki.ac.jp/access_shinyoko.html)
横浜市港北区新横浜 2-4-10

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA

TEL : 045-470-8668、FAX : 045-470-8090

(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード

TEL : 045-470-8088、FAX : 045-470-8090

井 汲

《感想》 今回の発表会は今年開催した中で最も多い参加者数でした。発表企業の業種も多種多様に渡り、ご興味を持って頂いた方が多かったという証拠だと思います。また発表会後には初の試みで次回発表企業を簡単にご紹介させて頂きました。既にご参加頂いた方から問い合わせ等が入って来ておりますのでご期待下さいませ。